

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 1月に報告された災害発生件数は75件でした。昨年9月100件、10月120件、11月102件、12月108件ですが、昨年1月は69件の発生でしたので、減少しているわけではありません。
- 4月からの新年度に向けて職場の整理整頓と総点検を。

**新年度に向け
職場環境の総点検
を行いましょ！**

名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況

(件)

業種	令和3年 1月受付件数	R2年1月～R3年1月 発生件数	昨年同期 令和2年1月	昨年同期との比較
製造業	15	204 (1)	220	-16
建設業	1	84 (1)	55 (5)	29
運輸交通業	10	165 (1)	184	-19
貨物取扱業	2	27	32	-5
商業	16	192 (1)	181 (1)	11
保健衛生業	13	99	68	31
接客娯楽業	8	89	84	5
清掃・ビルメン業	2	72 (1)	99 (1)	-27
その他の事業	8	169 (2)	177	-8
合計	75	1101 (7)	1100 (7)	1

()内は死亡者数を内数で表す

死亡災害のあらまし

愛知労働局

速報による死亡災害のあらまきは以下のとおりです。

(令和3年1月2件発生)

業種 (労働者数)	年齢(経験) 被災者職名	●事故の型 ●起 因 物	災 害 状 況
鉄鋼業 (1000名以上)	50代(37年) 作業員・技能者	●有害物等との接触 ●有害物	真空脱ガス装置内の耐火レンガを交換後、水分除去のため内部をガスバーナーで加熱中、排気ダクトのマンホールを閉める際、バーナーの排気を吸い込み、一酸化炭素中毒により死亡したもの。
木造家屋 建築工事業 (9名以下)	30代(1年) 大工	●墜落・転落 ●屋根・はりもやけた	2階建て家屋の屋根リフォーム作業中、墜落制止器具の使用などの墜落防止措置なく、高さ6.7mの屋根上から地面に墜落し、死亡したもの。